

今号の主な内容	
3面	夏休みを安全・安心に過ごすために
5面	認知症の方や家族を支援します
8面	8月のケーブルテレビの番組「こんにちは 新宿区長です!」「万引きのない明るいまちを目指して」
8面	新宿クリエイターズ・フェスタ2012 しんじゅく芸術まち歩きツアー



しんじゅくコール
☎(3209)9999 ☎(3209)9900
土・日曜日、夜間もご案内 午前8時～午後10時

発行 新宿区 編集 区政情報課 (毎月5・15・25日発行)
〒160-8484 新宿区歌舞伎町1-4-1 ☎(3209)1111
ホームページ☎ <http://www.city.shinjuku.lg.jp/>
携帯電話版☎ <http://www.city.shinjuku.lg.jp/m/>



携帯電話用二次元コード

早期発見と 早期治療の ために

がん検診を 受けましょう

新宿区での「がん」による死亡者は年々増加し、区民のおよそ3人に1人はがんで亡くなっています。

区では、24年度～29年度を計画期間とする「新宿区がん対策推進計画」を策定し、がんの早期発見・早期治療を進めています。23年度の新宿区のがん検診受診率は12%～17%でした。がんの早期発見・早期治療の観点から、区では今後がん検診受診率向上を目指していきます。

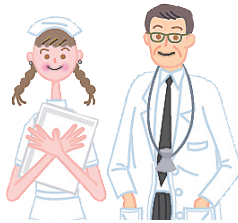
がんは、自覚症状がなくても進行している場合があります。定期的ながん検診を受けることで、がんを早期に発見し、適切な治療へとつなげることができます。

区では、次の6つのがん検診を実施しています。

【問合せ】健康推進課健診係(第2分庁舎分館1階)☎(5273)4207・☎(5273)3930へ。

がん検診の種類と内容

区内在住の方を対象に、区内の医療機関等で実施しています。下記を参考に定期的に受診しましょう。



胃がん検診

【対象】35歳以上の方(昭和53年3月31日までに生まれた方)
【検診内容】問診、X線撮影
【費用】1,900円(大腸がん検診と同時に受診する方は2,400円)

大腸がん検診

【対象】35歳以上の方(昭和53年3月31日までに生まれた方)
【検診内容】問診、検便
【費用】600円(胃がん検診と同時に受診する方は2,400円)

肺がん検診

【対象】40歳以上の方(昭和48年3月31日までに生まれた方)
【検診内容】問診、胸部X線撮影(正面と側面の2方向)、喀痰細胞診
【費用】X線のみは900円、X線と喀痰細胞診は1,200円

前立腺がん検診

【対象】50歳以上の男性(昭和38年3月31日までに生まれた方。区健康診査の対象の方は、健康診査と同時に実施します。)
【検診内容】問診、採血
【費用】200円

子宮がん検診

【対象】20歳以上で偶数年齢の女性(平成5年3月31日までに生まれた方。奇数年齢で23年度に検診を受けていない方も受診できます。)
【検診内容】問診、視診、細胞診ほか
【費用】頸部のみは900円、頸部と体部は2,000円

乳がん検診

【対象】40歳以上で偶数年齢の女性(昭和48年3月31日までに生まれた方。奇数年齢で23年度に検診を受けていない方も受診できます。)
【検診内容】問診、視診、触診、マンモグラフィ
【費用】800円

受診には 区のがん検診票が必要です

検診票をお持ちでない方は、電話で健康推進課健診係へ請求してください。郵送でお送りします。

検診票は窓口でもお渡ししています。インターネットの電子申請(新宿区ホームページからリンク)や、区のリーフレット「がん検診のご案内」に付いているはがきでも申し込みます。リーフレットは同係・保健センター・区民健康センター(7面参照)等で配布しています。

受診の流れ

がん検診票を用意する(お手元がない方は健康推進課健診係へ請求してください。検診票と受診できる医療機関一覧等が届きます)。

検診を実施している医療機関等に予約する。

問診欄を記入した検診票を持って受診する。
費用は受診時に支払う。

後日、医師から受診結果の説明を受ける。

気になる所見あり

医師の指示に従い精密検査を受けましょう。

異常なし

定期的に検診を受けましょう。

★精密検査は、がんを早期発見・早期治療するために重要です。医師の指示に従い、必ず受診しましょう。



健康診査とがん検診を同時に受けられる区民健康センターの日曜総合健診(9月分)を7面でご案内しています。